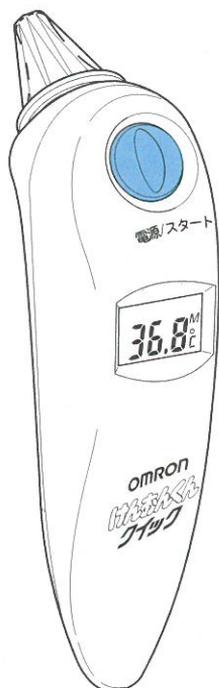


オムロン耳式体温計 MC-509

けんおんくん クイック



取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	1
耳の温度の基礎知識	4
商品の特長	5
各部のなまえとはたらき	6
使い方と測定方法	7
お手入れと保管	15
けんおんくんクイックQ&A	16
お問い合わせは	18
おかしいな?と思ったら	19
仕様	20
修理のお問い合わせは	21
保証規定/品質保証書	22

■このたびはオムロン耳式体温計「けんおんくんクイック」をお買い上げいただきましてありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

■この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みになり十分に理解してください。

■お読みになった後はいつも手元においてご使用ください。

■保証書を兼ねていますので、紛失しないようにしてください。

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は“破裂注意”を示します。



⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は“分解禁止”を示します。



●記号は強制（必ず守ること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は“一般的な強制”を示します。

■プローブについて



警告

プローブ先端の膜は測定上とても重要な部分です。膜を傷つけたり、汚したりしないでください。

- ・落下や乱暴な取り扱いをすると膜が破損し、正しい測定結果がでなくなる恐れがあります。

万一、プローブ先端が汚れてしまったときは、アルコールで湿らせた柔らかい布でそっと拭きとってください。

- ・シンナー、ベンジンを使用するとプローブ先端の膜が破損し、正しい測定結果が得られません。



安全上のご注意

■プローブカバーについて

プローブカバーは、プローブを保護し、衛生的にご使用いただくと共に、正確な測定に必要なものです。次のことに気をつけてください。



警告

ご使用の際は、必ず専用のプローブカバーをつけてください。

- ・本機は専用のプローブカバーをつけないと測定が開始されません。
- ・専用のプローブカバー以外で代用すると、正しい測定結果がでない恐れがあります。

他の方が使用したプローブカバーは、新しいものに取り換えてからご使用ください。

- ・他の方が使用したプローブカバーから外耳炎などの病気が感染する恐れがあります。
- ・耳垢などでプローブカバーが汚れ、正しい測定結果がでない恐れがあります。



■乳幼児をお持ちのお母様へ



警告

本体やプローブカバーは乳幼児の手の届かないところに保管してください。

- ・自分で無理に測ろうとして耳を傷つける恐れがあります。万一、プローブカバーを飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。

小さなお子様が電池カバー部分をなめたり、いじったりして誤って電池カバーを開け電池を飲み込まないようにしてください。

- ・電池を飲み込んだりした場合、息がつまったり、体調悪化の恐れがあります。また、舌が電極に触れて感電する恐れがあります。万一、電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。



■使用について



警告

環境温度の異なる場所へ持ち出すと、体温計が環境温度になじまず誤った値を表示することがあります。

- ・発熱と誤認して投薬治療が遅れる恐れがあります。環境温度になじませてから測定してください。



安全上のご注意

⚠ 注意

測定結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導にしたがってください。

- 自己診断は、病気が悪化する恐れがあります。

無理にプローブを耳に挿入しないでください。また、使用中に痛みなどの異常を感じたときは、使用を中止してください。

- 鼓膜が破損したり、耳の穴を傷つける恐れがあります。

外耳炎、中耳炎など耳に疾病のある方は、使用しないでください。

- 疾患部分を悪化させたり、正確に測定できない恐れがあります。

水泳や入浴の後など耳の穴が濡れているときは、使用しないでください。

- 耳の穴を傷つける恐れがあります。また、正確に測定できません。

本機の近くで、携帯電話を使用しないでください。

- 本体が誤動作する恐れがあります。

分解や修理、改造をしないでください。

- 故障する恐れがあります。

電池を火の中に投げ込まないでください。

- 電池が破裂する恐れがあります。

安全上のお願い

■使用について

- 本機で測定した体温を医師に知らせるときは、耳式体温計で測ったものであることを伝えてください。
- 耳での体温測定以外に使用しないでください。

■本体の取り扱いについて

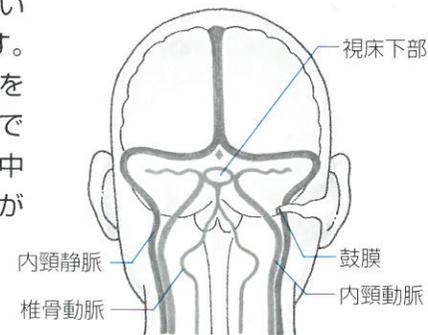
- 本体に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。
- 本体は防水ではありません。液体（アルコール、水滴、熱湯など）が本体内部に入らないように取り扱いに注意してください。
- 本体の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くから拭きしてください。

耳の温度の基礎知識

1 「体温」とは

体温は、脳にある視床下部というところで調節されています。

発熱時にもっとも気をつけなければならないのは、頭、つまり脳を高熱から守ることです。鼓膜の温度は、この脳内の視床下部の温度を正確に反映します。したがって耳式体温計で鼓膜の温度を測定することによって体の中心、脳の温度変化を早く、正確に知ることができるのです。

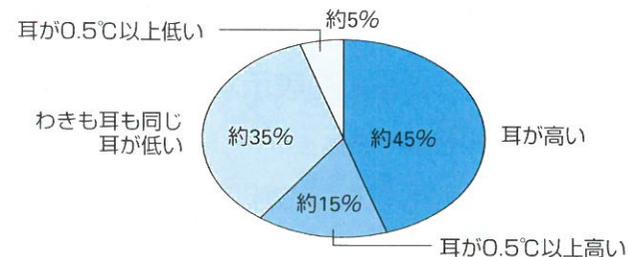


2 耳(鼓膜温)と、わきの下(腋窩温)の平熱の違いについて

同じ人でも、測定部位（耳・口中・わきの下など）によって体温の測定値は異なります。オムロンの調査では下図のように、耳で測った体温の方がわきの下より高い人が多数を占めるということがわかりました。

ただし、耳で測定したほうが低い方、また中には耳とわきの下の温度差が1℃以上ある方もあり、個人差があります。したがって平熱時の耳とわきの下の温度差を発熱時の温度差の目安にしてください。

■「耳とわきの下」の温度差について



■たとえばこんな人も



商品の特長

1 “ピッ” と1秒、ラクラク検温

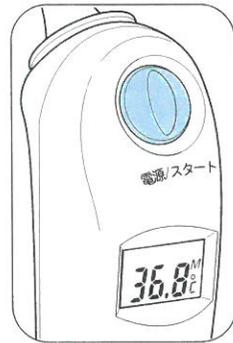
耳にあててスイッチを押すだけ。
赤ちゃんから大人まで簡単に測定
できます。



2 測りやすい新設計

握りやすい形を徹底追求。

どなたでも測りやすく使いやすい理想の形
です。



3 表示が見やすく、操作も簡単

見やすいところに大きな表示。

1つのスイッチを押すだけの簡単操作です。

4 便利な前回値表示

前回測った数値も表示する
ワンメモリー付。

体温の変化がわかります。

前回値表示は「M」マークと
ともに表示されます。



5 電池が長もち、約5000回！

電池1個で約5000回測定。

電池交換も簡単です。

各部のなまえとはたらき



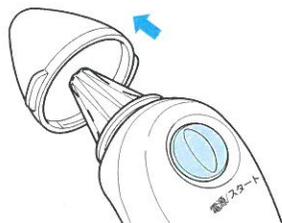
使い方と測定方法

ご使用前に確認してください

プローブカバーは、耳あかなどの汚れによる影響を防ぐため測定ごとの交換をおすすめします。

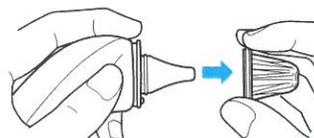
プローブカバーは、下記の要領で交換してください。

1 プローブキャップをはずします。



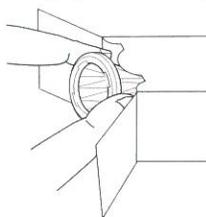
2 プローブカバーをはずします。

*ご購入時には未使用のプローブカバーが装着されていますので、そのまま使えます。



3 プローブカバーを箱から出します。

付属品の箱からプローブカバーのリングをつまんで破らないように取り出してください。

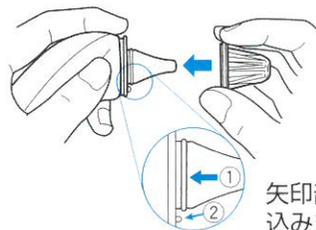


4 新しいプローブカバーをつけます。

リングの部分を手に持ちます。

プローブ奥のつめにひっかかるまで押し込みます。(矢印①)

プローブカバー装着ボタンが押し込まれるまで正確に装着してください。(矢印②)



矢印部分に押し込みます。

プローブカバー装着ボタン
プローブカバー装着の有/無を検出します。正しく装着しないと測定を開始しません。

使い方と測定方法

使用上のお願い

ご使用になるときには

- ・この体温計は10℃～40℃の安定した室温で測定することができます。体温計がこの範囲外で保管されていたり、保管場所と測定場所の温度差が大きい場合には、室温になじませてからご使用ください（最大30分）。

正確な測定のために

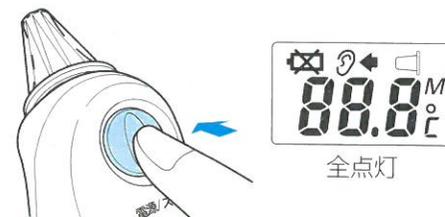
- ・利き腕側の耳で測ってください。
- ・安静時に測定してください。
- 泣いている赤ちゃんは体温が高くなることがあります。また食事直後、運動直後、入浴直後は体温が高くなる場合があります。
- ・耳垢などは日頃からお掃除し、清潔な状態にしておきましょう。

プローブカバーは必ずつけて

- ・必ず専用のプローブカバーをつけて測定してください。
- ・プローブカバーが正しく装着されていない場合、表示部に「」マークが表示され測定が開始されません。もう一度プローブカバーを正しく装着してください。

1 電源を入れます。

- ①「電源/スタート」スイッチを押します。
- ②「表示部」が全点灯します。



2 前回値が表示されます。

初めてご使用になったときには「M」マークは表示されません。



2回目以降は「M」マークが表示され前回値が表示されます。



使い方と測定方法

3 測定準備完了マークを確認します。

数秒後、ブザーが「ピ」と鳴り、測定準備完了を示す「🔊」マークが表示されます。

測定準備完了マークが表示されないと測定は開始されません。

測定準備完了マーク



4 本体を持ちます。

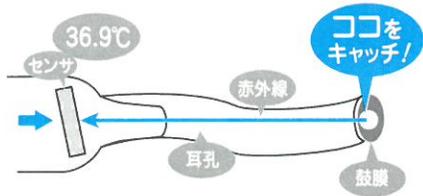
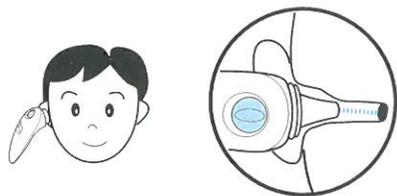
人差し指で「電源/スタート」スイッチを押せるように本体を持ちます(右図参照)。



5 プローブを耳に挿入します。

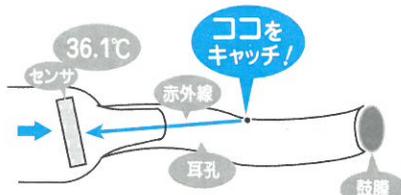
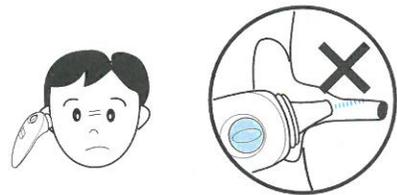
正確な測定をしていただくために

耳式体温計は耳の中で最も温度の高い鼓膜の温度を測定します。平熱時に何度か測定し、適正な挿入角度・深さを確認してください。最も高い温度がでたときの測り方が正しい測り方となります。



正しく挿入しないとき

耳の穴の内壁温度を測ってしまい、低い値がでてしまいます。



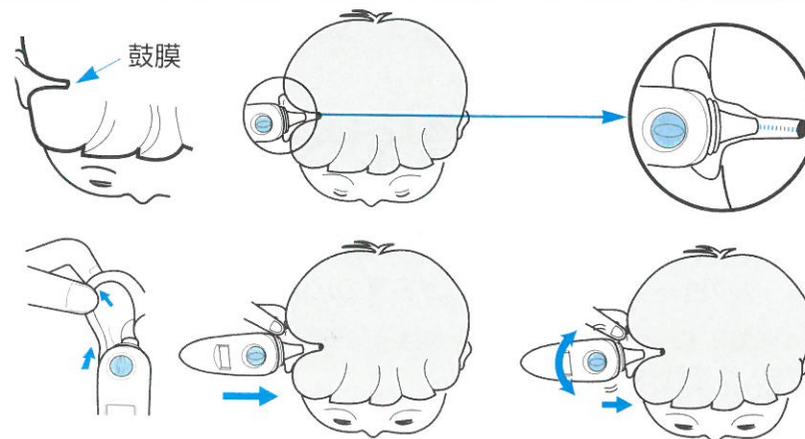
使い方と測定方法

耳の穴は大人と子供では違います。

子供と大人の耳の穴(外耳道)を比べてみると、特に小さな子供の耳の穴は、鼓膜までの距離が短く曲がりも少ない状態です。大人になると耳の穴はS字状に曲がってきます。

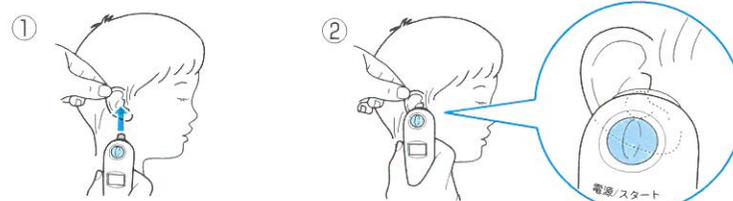
正確に測定するためには、耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を鼓膜に向ける必要があります。

子供の場合



耳を軽く後方に引っ張り耳の穴をまっすぐにします。プローブを耳の穴に沿ってまっすぐに挿入します。

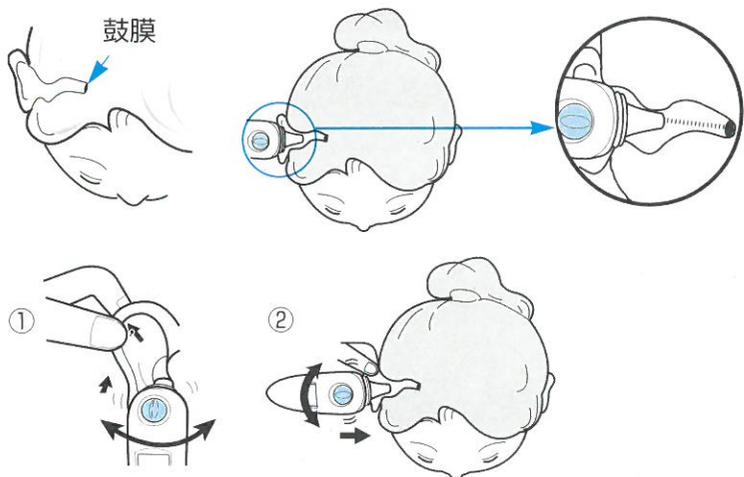
一歳未満の乳幼児、またはプローブが入らない場合



- ① 耳を斜め後ろ上に引っ張り、耳孔をまっすぐにします。
- ② 耳孔に、プローブの先端をまっすぐに当てます。測定終了までこの状態を保持してください。

使い方と測定方法

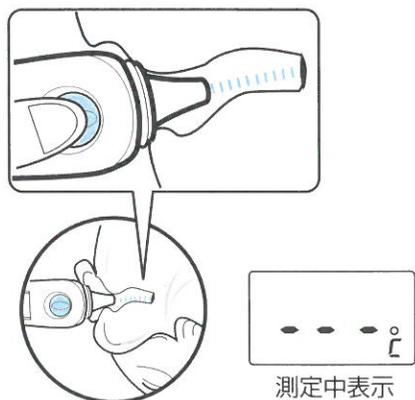
大人の場合



- ①耳を斜め後ろ上に引っ張り、耳孔をまっすぐにします。
- ②プローブを左右に振りながら耳の穴にしっかりと奥まで挿入します。

6 測定を開始します。

プローブが正しくに入った状態で「電源/スタート」スイッチを押します。「ピピピピ」と鳴るまでこの状態を保ってください。



7 測定値を読みとります。

- ①1秒で終了ブザー（ピピピピ）が鳴り、測定値が表示されます。
- ②プローブを耳から抜き、測定値を読みとります。



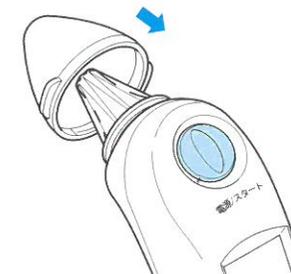
前回値表示について
今回測定した値は、次回測定時に「M」マークとともに表示されます。

8 測定が終わったら

「電源/スタート」スイッチを押すと、電源が切れます。万一、押し忘れても約1分後に、自動的に電源が切れます。（オートパワーオフ機能）

9 保管します。

本体にプローブキャップをつけ、ソフトケースに入れて保管してください。



使い方と測定方法

電池交換のしかた

警告

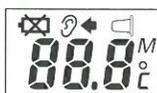
電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
 ・万一電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。



約5000回の測定が可能です。ただし付属のリチウム電池はモニタ用ですので、電池寿命が5000回より短い場合があります。

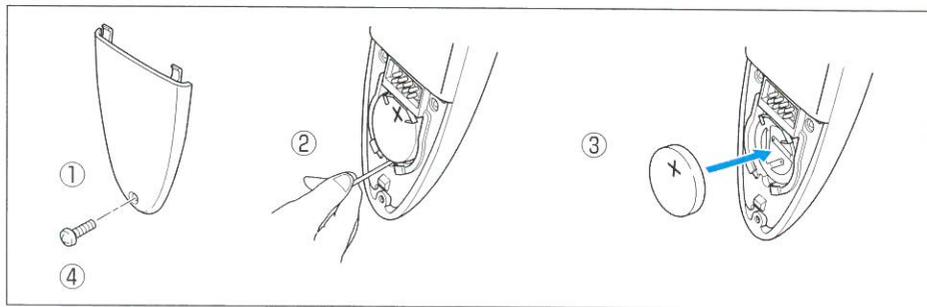


使用中に電池交換マーク「」が点灯したときは、新しい電池と交換してください。



電源を入れたときにすべての表示で点灯する場合には、交換する必要はありません。

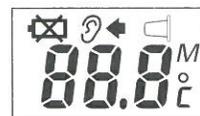
- ①電池カバーのネジをゆるめ、電池カバーをはずします。
- ②つま楊枝など先の細いものを使って、電池を取り出してください。
ピンセット・ドライバーなど金属は使用しないでください。
- ③電池の(+)側を上にして、新しいものと交換します。
- ④電池カバーを元どおりにし、ネジをしめます。



*古い電池は、お住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

使い方と測定方法

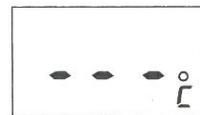
表示マークの説明



「電源／スタート」スイッチを押すと電源が入り、すべての表示が点灯します。



測定可能な状態では「」が点灯します。



体温測定時に表示します。



体温測定終了後、体温を表示します。



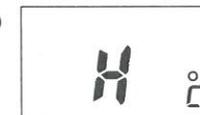
プローブカバーが装着されていません。プローブカバーを装着して測定してください。



前回測定値を表示しています。



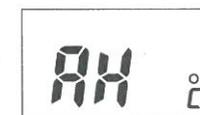
測定値が34℃未満のときに表示します。



測定値が42℃を超えると表示します。



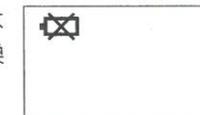
室温が10℃未満のとき、または本体の温度が急変化時の表示。



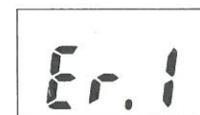
室温が40℃を超えるとき、または本体の温度が急変化時の表示。



電池の残量が少なくなりました。電池を交換してください。



電池の残量が完全になりました。電池を交換してください。



もう一度はじめてから測定してください。再び「Er.1」が表示された場合、本機の故障が考えられます。修理を依頼してください。

お手入れと保管

お手入れ

- ・本体の汚れは柔らかい乾燥した布で軽く拭いてください。
- ・水洗いや、研磨剤入りのクリーナー、シンナー、ベンジンの使用は絶対にしないでください。

プローブカバー

- ・プローブカバーは消耗品です。測定ごとの交換をおすすめします。

プローブ

- ・万一プローブ先端の膜が、汚れてしまったときは、アルコールで湿らせた柔らかい布もしくは綿棒でそっと拭きとってください。
- ・プローブ先端の膜を傷つけるティッシュペーパーや、ペーパータオルで拭かないでください。
- ・清浄後は、プローブ先端を乾燥させ、プローブカバーを装着してからプローブキャップをつけてください。

保管

- ・ご使用後は、お手入れをして、プローブカバー、プローブキャップをつけてソフトケースに入れ、通常の室温に保管してください。
- ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、ホコリの多い場所、火気の近く、振動衝撃の加わりやすい場所には保管しないでください。

プローブ先端は鼓膜からの赤外線をキャッチする大切な部分です。

万一、プローブ先端の膜が破れたり傷がついたりした場合は、オムロンフィールドエンジニアリング（株）に修理を依頼してください。（21ページ参照）

けんおんくんクイックQ&A

Q 測定するたびに、けんおんくんクイックの測定値が違います。どうしてですか？

A 原因として以下のことが考えられます。

- ①プローブの挿入方法が一定していない。
→プローブの正しい挿入方法をご確認ください。（9～11ページ参照）
- ②プローブカバーが汚れている。
→新しいプローブカバーに交換してください。（7ページ参照）
- ③耳垢がつまっている。
→測定前に耳の掃除をしてください。

Q わきの下ではかった平熱が36.5℃なのに、けんおんくんクイックでは35.2℃でした。低すぎるのでは？

A 健康時の体温より低く測定された場合には、以下の原因が考えられます。

- ①プローブが耳の奥まで正しく挿入されていない。
→プローブの正しい挿入方法をご確認ください。（9～11ページ参照）
- ②プローブカバーが汚れている。
→新しいプローブカバーに交換してください。（7ページ参照）
- ③耳垢がつまっている。
→測定前に耳の掃除をしてください。

Q 右と左の耳では測定結果が違います。どうしてですか？

A 健康な方ではほとんど測定結果に差がありません。原因として以下のことが考えられます。

- ①プローブの挿入方法が一定していない。
→プローブの正しい挿入方法をご確認ください。（9～11ページ参照）
- ②測定を利き腕でおこなっていない。
→オムロンの調査によると、利き腕で測定したほうが正確に測定でき、バラツキが少なくなります。

けんおんくんクイックQ&A

Q 寒い部屋においてあった体温計をすぐ使えますか？

A 体温計が冷えているときは正しく測定できなかったり、“AL”や“L”表示がでることがあります。

測定する部屋の室温（10～40℃）にけんおんくんクイックをなじませてから測定してください（最大30分）。お子様の寝ている部屋などに保管しておくとすぐに使え、便利です。

Q プロブカバーをつけずに使えますか？

A プロブカバーをつけないと測定できません。

必ず、測定する前に専用のプロブカバーを取りつけてください。使い切ってしまった場合は、けんおんくんクイック販売店でけんおんくんクイック専用プロブカバー（別売品）をお求めください。

Q 耳の穴の小さな赤ちゃんはどうやって測定するの？

A 赤ちゃんの耳の穴が小さくてけんおんくんクイックのプロブが入らないときは、耳の穴をプロブでぴったりふさぎ、プロブの先端が鼓膜に向くようにして測定してください。

Q 耳に疾患がある場合でも使えますか？

A 外耳炎、中耳炎など耳に疾患がある場合には、ご使用をやめてください。症状を悪化させる恐れがあります。

けんおんくんクイックQ&A

Q 氷枕や氷嚢の影響はありますか？

A 氷枕や氷嚢をご使用になると脳温を冷やすこととなりますので、測定結果が低くなります。また特に、耳を氷枕や氷嚢に当てて寝ていた直後に測定すると“L”表示がでて測定できない場合があります。

Q 電池寿命はどのくらいですか？

A 約5000回の測定が可能です。

ただし、けんおんくんクイックご購入時に付属されている電池はモニター用ですから、電池寿命が5000回より短い場合があります。

Q 婦人体温計として使用できますか？

A 基礎体温の測定は、口中で測定することが学説上の常識となっています。婦人体温計としては使用しないでください。

お問い合わせは

お買い上げの販売店、またはオムロン健康相談室にお問い合わせください。

商品に関するお問い合わせは

オムロン健康相談室がお答えします。



全国どこからでも
フリーダイヤル **0120-30-6606**

ダイヤルは正確に

受付時間/10:00～12:00/13:00～16:00(月～金)
(都合によりお休みをいただくことがあります。)

※商品の故障および修理の依頼につきましては、21ページに記載のオムロンフィールドエンジニアリング（株）にお問い合わせください。

おかしいな?と思ったら

こんなとき	点検するところ	なおし方
「電源/スタート」スイッチを押しても何も表示しない。	電池が消耗していませんか。	新しい電池と交換します。 (13ページ参照)
	電池の+の向きが間違っていないですか。	電池を正しく入れ直します。 (13ページ参照)
「  」が単独で点灯。	電池が消耗しています。	新しい電池と交換します。 (13ページ参照)
「電源/スタート」スイッチを押しても測定を開始しない。	「  」マーク表示前に測定した。	「  」マーク表示後測定してください。 (9ページ参照)
「電源/スタート」スイッチを押しても測定を開始しない。 「  」マークが表示された。	プローブカバーを装着しないと測定を開始しません。	プローブカバーを正しく装着後、測定してください。 (7ページ参照)
測定値が異常に高く、または低く表示された。	プローブカバー	1. 破れ 2. 汚れ 1. 新しいプローブカバーと取り換えます。 2. 新しいプローブカバーと取り換えます。 (7ページ参照)
	プローブ	1. 先端部破損 2. 汚れ 1. 修理サービスを依頼してください。 (21ページ参照) 2. 清浄します。 (15ページ参照)
	その他	1. 耳垢がたまっている。 2. プローブの先端が鼓膜に向いていない。 1. 綿棒などで清掃してください。 2. プローブの先端が鼓膜を向くように挿入してください。 (9ページ参照)
測定結果が“H”、“L”の場合。	“H”は体温が42℃を超えるときに表示。 “L”は体温が34℃未満のときに表示。	プローブカバーの装着、破れ、汚れも点検してください。 (7ページ参照)

おかしいな?と思ったら/仕様

こんなとき	点検するところ	なおし方
“AH”、“AL”を表示した場合。	“AH”は室温が40℃を超えるときに表示。 “AL”は室温が10℃未満のときに表示。 体温計本体の温度が急激に変化している場合も表示。	この室温では測定できません。 常温の環境で放置後、再測定してください(最大30分)。 (8ページ参照)
“Er.1”を表示した場合。	再度測定してください。 本機の故障が考えられます。	再び“Er.1”が表示された場合、修理を依頼してください。 (21ページ参照)

仕様

名称	オムロン耳式体温計
形式	MC-509
電源電圧	DC3V (リチウム電池CR2032)
消費電力	0.05W
電池寿命	約5000回(標準室温23℃の場合)
感温部	サーモパイル
体温表示	3桁+℃表示、0.1℃毎
測定精度	±0.1℃ (標準室温23℃の場合)
測定範囲	34~42℃
質量	約70g (電池含む)
外形寸法	150(高さ) x 40(幅) x 60(厚さ) mm
使用環境	周囲温度: +10~+40℃ 相対湿度30~85%RH
保管環境	周囲温度: -20~+60℃ 相対湿度30~95%RH
付属品	ソフトケース、取扱説明書(品質保証書付)、 プローブカバー1箱(10個入り) ※別途プローブカバー1個は本体に装着済みです。
別売品	けんおんくんクイック専用プローブカバー MC-PROBE TYPE J
医療用具承認番号	21100BZZ00124000

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

別売品のお求めは

※別売品「けんおんくんクイック専用プローブカバー」40枚入り ¥1,000(税抜き)のお求めはお買い上げの販売店、又はオムロンお客様サービスセンタまでお問い合わせください。

オムロンお客様サービスセンタ  0120-35-5066

修理のお問い合わせは

お買い上げの販売店または下記のオムロンフィールドエンジニアリング(株)のネットワークまでお問い合わせください。品質保証書の記載内容により修理させていただきます。

99.10

北海道地区	オムロンフィールドエンジニアリング北海道(株)札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6階	TEL011(281)5125
東北地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)仙台支店 〒980-0802 仙台市青葉区二日町18-26 二日町OAビル3階	TEL022(261)7054
関東地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)第2サービス部 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサウ東急ビル2階 オムロンフィールドエンジニアリング(株)北関東支店 〒336-0007 浦和市仲町1-14-8 三井生命浦和ビル2階 オムロンフィールドエンジニアリング(株)横浜テクノセンタ 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル2階	TEL03(3448)8104 TEL048(833)7911 TEL045(312)1923
東海地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 安田火災名古屋ビル7階 オムロンフィールドエンジニアリング(株)静岡テクノセンタ 〒420-0859 静岡市栄町4-10 静岡栄町ビル2階	TEL052(962)3268 TEL054(254)3718
北陸地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)金沢支店 〒920-0025 金沢市駅西本町1-14-29 サン金沢ビル1階	TEL076(261)5467
関西地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)第2サービス部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-9 古河大阪ビル西館1階 オムロンフィールドエンジニアリング(株)京都支店 〒604-8141 京都市中京区蛸薬師通高倉西入ル泉正寺町334 日昇ビル1階 オムロンフィールドエンジニアリング(株)神戸テクノセンタ 〒650-0001 神戸市中央区加納町4-3-17 但銀(たんぎん)神戸ビル7階	TEL06(6348)1814 TEL075(255)9909 TEL078(327)1204
中四国地区	オムロンフィールドエンジニアリング(株)広島支店 〒730-0016 広島市中区鞆町13-14 新広島ビル5階	TEL082(227)1573
九州地区	オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)福岡第1支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル3階 オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)鹿児島支店 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5-6 鹿児島県プロバングス会館4階	TEL092(451)6837 TEL099(252)7674

※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

保証規定 / 品質保証書

保証規定

- 取扱説明書にしたがった正常な使用状態でご購入後1年以内に故障した場合には、無償修理いたします。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入の販売店、オムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)のネットワークに依頼または送付してください。
なお、送付の場合はオムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)までの送料の負担をお願いします。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損傷。
(ニ) 本書の提示がない場合。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ヘ) 消耗部品。
(ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、オムロン健康機器を、お買い求めいただきありがとうございます。本機は厳重な検査を行ない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※本機の保証は、日本国内での使用の場合に限りです。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

品名	オムロン耳式体温計
形式	MC-509
ご芳名	
ご住所	
	Tel. ()

お買い上げ店名	
住所	
	Tel. ()
お買い上げ年月日	年 月 日

発売元

オムロン株式会社 ヘルスケアビジネスカンパニー

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL03(3436)7092





オムロン株式会社 ヘルスケアビジネスカンパニー

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-4-10 TEL03(3436)7092

●札幌 011(271)7826

●東京 03(3436)7092

●京都 075(223)1135

●広島 082(247)0260

●仙台 022(265)2734

●横浜 045(411)7216

●大阪 06(6282)2572

●高松 087(822)8521

●大宮 048(645)8111

●名古屋 052(561)0621

●神戸 078(361)1199

●福岡 092(414)3206